

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題  
事後評価報告書

研究開発課題名	複数の作用メカニズムを同時に発現する革新的抗がん剤の開発
代表機関名	東京理科大学 理学部
研究開発代表者名	椎名 勇
全研究開発期間	平成23年度～平成27年度

1. 研究開発成果

研究総括報告書（下 URL）参照

[https://www.amed.go.jp/content/files/jp/houkoku\\_h27/0101004/15ak0101003h0005.pdf](https://www.amed.go.jp/content/files/jp/houkoku_h27/0101004/15ak0101003h0005.pdf)

2. 総合評価

- ・優れている

【評価コメント】

・医薬品合成に係る研究として成果を示している。様々な作用を持つ物質が作られたが、今後の *in vivo* 研究を待つ必要がある。

以上